

広

報

お知らせ版

# 薩摩川内

広報さつませんだい  
2017

No.311



大盛り上がりの

尾白江夏祭り

7月30日(日)、尾白江自治会館で、第10回尾白江夏祭りが開催され、ラムネの早飲みやスイカ割り、手作り衣装でのダンスなどで大いに盛り上がりました。屋台での焼きそばや金魚すくいなどは行列ができるほど好評で、子どもたちの笑顔があふれていました。

【写真提供】 尾白江自治会



鹿児島レブナイズの

活躍に期待

7月14日(金)、バスケットボールのB3リーグに所属する「鹿児島レブナイズ」の選手・スタッフの皆さんが市長を表敬訪問されました。

園田明代表は「鹿児島のバスケットボールの火を絶やさないために精一杯努力する」と、今後に向けた決意を力強く述べられました。

鹿児島レブナイズの今後の活躍から目が離せません。



災害時の

物資供給協定を締結

7月25日(火)、本市とNPO法人コメリ災害対策センター(新潟市)との間で、災害時における物資供給の協定を締結しました。

この協定は、災害発生時などに、災害復旧作業用の資機材や避難所で必要となる物資を調達するためのもので、災害発生時における物資の供給が安定的かつ迅速に行えることとなります。

この協定で、本市が結んだ災害関連の協定は62件となりました。



中央消防署南部分署に

救急隊を配置

10月5日(木)17時15分から、若松町の中央消防署南部分署に救急車を配備し、運用を開始します。

現在、救急隊は、中央消防署に2隊、東部消防署・東部消防署祁答院分署・西部消防署・上甕分駐所・下甕分駐所に各1隊の計7隊を配置しており、中央消防署の1隊はポンプ車との掛け持ちで運用しています。

今回、中央消防署の救急車1台を南部分署に配備して専任の救急隊を置き、川南地区での現場到着時間の短縮を図ることで、救命率のさらなる向上を目指します。

【救急車の適正利用のお願い】

昨年の救急件数4,351件のうち、約35%が軽症者の搬送でした。一刻を争う方の命を守るために、救急車の適正利用への協力をお願いします。